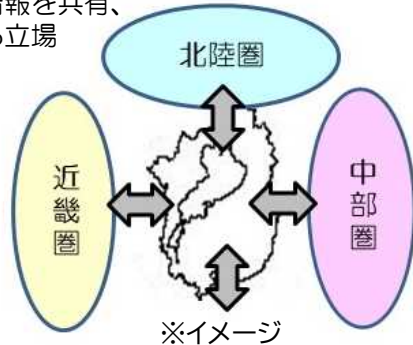


広域連携推進の指針(中部圏・北陸圏)(2023年度～2026年度)(素案)の概要

現状

<本県は近畿・中部・北陸の結節点>

近畿ブロック知事会、中部圏知事会の両圏域の知事会に属するなど、各圏域の情報を共有、発信できる立場



<滋賀県基本構想(2019年3月策定)>

基本理念 「変わる滋賀 続く幸せ」

基本理念実現に向けた政策の推進に当たっての基本的な考え方の一つとして

近隣府県などとの連携により、
広域的課題に対応

<広域連携の必要性>

○社会情勢の変化への対応

○地域活力の向上への対応

○近隣県との共通課題への対応

広域連携推進の方向性

<広域連携の取組方針>

解決すべき広域的な課題の性質と特徴を踏まえ、連携対象や施策の効果等を勘案し、県民生活の向上につながるよう、広域連携を推進し、課題の解決を図る。

<連携施策の視点>

- [視点1] ひと・モノ・情報の交流活性化
- [視点2] 近隣県との共通課題や安心・安全への対応強化
- [視点3] スケールメリットを活かした事業実施
- [視点4] 中部圏・北陸圏との結節点である県北部地域の更なる振興

<連携を進めていく分野と主な実施方針>

[広域交通]

- ・新名神高速道路や直轄国道の整備促進によるリダンダンシー確保
- ・北陸新幹線敦賀開業を見据えた敦賀～米原～名古屋間の旅客利便性向上
- ・リニア中央新幹線名古屋開業を見据えた沿線地域との連携

[産業・物流]

- ・県内外の人材や技術等のマッチング
- ・人材確保のための県内外大学等との連携
- ・世界農業遺産の更なる魅力発信に向けた連携

[観光・文化・スポーツ]

- ・広域連携DMOとの連携によるデータ収集および調査分析による可視化
- ・北陸新幹線敦賀開業を見据えた周遊ルートの提案
- ・サイクルツーリズムの推進
- ・大阪・関西万博を生かした誘客促進

[危機管理]

- ・本県の地理的特性を踏まえた広域的な応援・受援体制の構築や合同訓練等の実施
- ・原子力災害に対する広域的な防災体制構築
- ・感染症・家畜伝染病発生に備えた連携体制整備および社会活動制限等を実施する際の調整の仕組みの構築

[健康・医療]

- ・ドクターヘリを活用したセーフティネットの充実
- ・災害時における広域救急医療の支援・受援体制の推進

[環境]

- ・CO₂ネットゼロ社会の実現に係る普及啓発の広域実施
- ・水素エネルギーの活用に向け、産官学等と連携した取組の推進
- ・野生鳥獣対策の広域連携
- ・木育・自然保育の推進に向けた連携

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



滋賀県基本構想の実現